

■日置光久（ひおき・みつひさ）特任教授プロフィール



1955 年鹿児島県生まれ。東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター特任教授。専門は、理科教育カリキュラム開発。広島大学大学院教育学研究科博士課程後期単位取得退学。広島大学教育学部助手、広島女子大学生生活科学部助教授、文部省初等中等教育局小学校課教科調査官、国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官、文部科学省初等中等教育局視学官を経て、現職。著書に『展望 日本型理科教育』（東洋館出版社, 2006）『理科をいかに教えるか』（東洋館出版社, 2008）『環境教育指導プラン』（文溪堂, 2008）等、多数。

戦後の我が国の理科教育について、その目標論、内容論および指導方法論について学習指導要領の分析を中心に研究を行っている。2008（平成 20）年改訂の『学習指導要領理科編』の作成においては中心的に関わり、現在その全面実施下における実践事例の収集を行い、指導の改善について研究を深めるとともに次期学習指導要領の成立条件について考察を行っている。